

株式会社 松屋 2017年1月上報告

1. 店舗別 売上高概況 (単位:%)

	売上高	入店客数
① 銀座本店	-0.8	-2.5
② 銀座店	-0.6	-2.3
③ 浅草店	-3.1	-2.8

- ① 銀座本店 : 「銀座本店」の数値は「銀座店」と「浅草店」両店計の売上高対前年増減率を表記いたしております。
 ② 銀座店 : 「銀座店」のみの売上高対前年増減率を表記いたしております。
 ③ 浅草店 : 「浅草店」のみの売上高対前年増減率を表記いたしております。

2. 売上高対前年増減率推移

(単位:%)

	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月
銀座本店	6.2	-2.2	-7.0	-10.9	-10.3	-7.1	-17.5	-13.1	-10.2	-5.2	-4.2	-0.8
松屋銀座	6.6	-2.1	-7.0	-11.1	-10.7	-7.5	-18.5	-13.5	-10.5	-5.7	-4.2	-0.6
松屋浅草	0.8	-3.0	-7.2	-8.0	-5.1	-1.6	-4.4	-7.3	-5.2	0.4	-4.2	-3.1

3. 店舗別商況

銀座店	銀座店は、初商において約2万6千個の招福袋を販売、毎年人気のセレクトショップ「リタズダイアリー福袋(限定70個)」は、開店から約10分で完売、さらに、1,000万円の「ロマネコンティ6本セット福袋」は開店15分で完売するなど、全館にわたり活況を呈しました。また、クリアランスセールについては各部門で前年並みに推移いたしました。婦人部門では、雑貨でマフラー・ストール・手袋等の防寒雑貨が好調に推移、また、衣料品においてもニット・ジャケットなどが好調に付き、婦人衣料全体で売上高は前年を上回りました。食料品は、弁当惣菜・和洋菓子が牽引、売上高は前年を上回りました。海外からのお客様のお買上げにつきましては、月末に中国の春節連休に入り、化粧品を軸に好調に売上を伸ばしましたが、銀座店全体の売上高はわずかに前年に届きませんでした。
浅草店	浅草店は、婦人衣料・雑貨が好調も、食料品が伸び悩み、売上高は前年を下回る結果となりました。

4. 商品別売上高対前年増減率

(単位:%)

	銀座本店	松屋銀座
紳士服・洋品	3.8	3.8
婦人服・洋品	0.2	0.1
子供服・洋品	-6.0	-6.0
呉服寝具他	-14.6	-14.7
衣料品計	-0.6	-0.7
身廻り品	-2.9	-2.9
雑貨	2.2	2.4
家具	12.7	12.9
家電	1.5	1.5
家庭用品	-4.0	-4.4
家庭用品計	2.6	2.4
食料品	-0.7	1.1
食堂・喫茶	-1.8	-1.8
サービス、その他	2.3	2.4
合計	-0.8	-0.6

商品別概況(銀座店)

*紳士服・洋品は、防寒重衣料を軸に好調に推移し、売上高は前年を上回りました。
*婦人服・洋品は、高価格帯の衣料品が好調に推移し、売上高は前年を上回りました。
*身廻り品は、アクセサリ・ハンドバッグ等が好調も、婦人靴・紳士靴の売上不調が全体を引き下げました。
*雑貨は、時計等において前年の大きなインバウンド需要の反動があり苦戦していますが、化粧品が牽引し売上高は前年を上回りました。
*食料品は、好調な弁当惣菜・和洋菓子が牽引し、売上高は前年を上回りました。
(特記事項)
*特にございません。